

## ■小学1年生入学時の児童数推移

市内各小学校の入学時の児童数の推移を平成20年度から5年毎に示した表です。

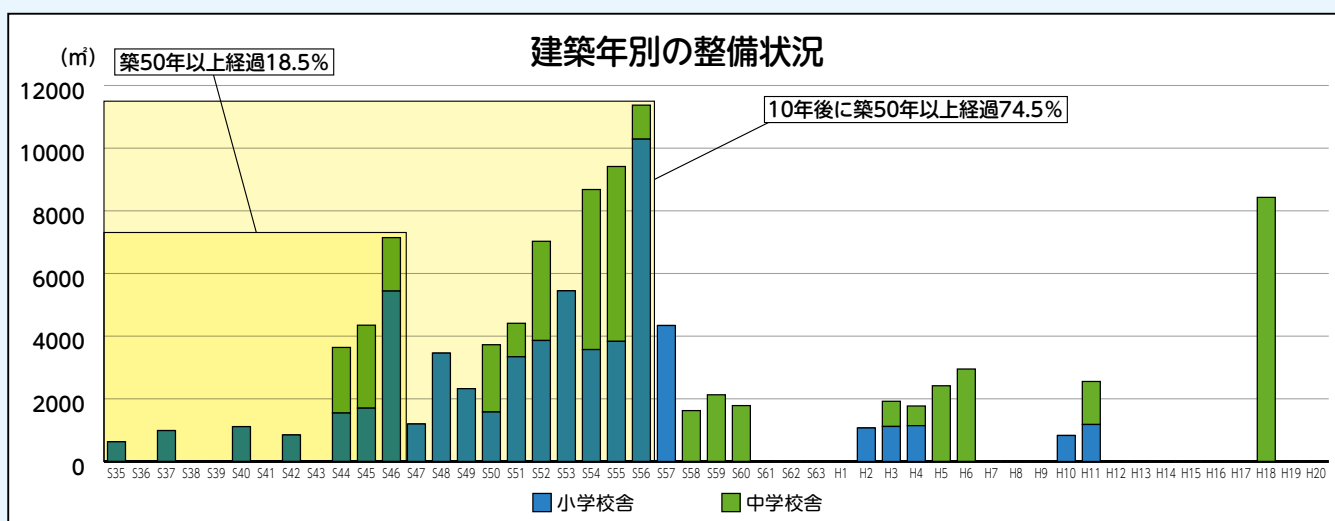
各地区で入学者数の減少が見られ、令和5年度の入学者数が平成20年度に比べ、大幅に減少している学校があります。令和10年度は、令和5年5月1日時点における2歳児の人数となります。

学校名	H20年度	H25年度	H30年度	R5年度	R10年度	学校名	H20年度	H25年度	H30年度	R5年度	R10年度
永和小	82	91	69	45	52	八輪小	21	17	18	13	10
市江小	56	44	41	36	19	開治小	24	19	11	14	9
佐屋小	124	109	85	102	79	北河田小	59	57	50	44	46
佐屋西小	70	45	43	39	22	勝幡小	50	42	43	38	35
立南小	42	30	24	10	14	草平小	96	53	48	39	32
立北小	47	27	26	23	13	西川端小	51	36	25	32	37

## ■学校施設の老朽化

令和5年度現在、愛西市の学校施設で築50年以上経過した建物は、全体の18.5%、さらに10年後(令和15年度)には74.5%を占めることとなります。

全ての学校で老朽化対策は必要ですが、同時実施は難しい現状です。予防保全対策で長寿命化を図ることができる学校も考えられるため、早急に必要な調査を実施し、適正化の検討と合わせて効率的に進める必要があると考えています。



## ■学校規模の適正化による学校再編の検討課題について

愛西市教育委員会が考える検討課題の一部を抜粋してお知らせいたします。

### 【再編後のスクールバスの運行について】

再編によって通学距離が長くなる地域の方から、子どもの安全を心配する声を多くいただいております。国の基準では、小学生では4km、中学生では6kmが通学圏内とされていますが、愛西市では国の基準よりも柔軟に考え、無償でのスクールバスの検討をしています。

### 【再編後の通学路について】

安全な通学路の確保のため、市長部局の協力のもと、検討していくことを考えています。

### 【再編前の地域交流について】

再編後、同じ学校に通う児童生徒の関係づくりや新たな学校環境へ慣れてもらうことを目的とし、事前に、再編予定校同士での合同授業など、児童生徒交流の機会を設けていくことを考えています。

今後も愛西市立小中学校適正化事業に関する情報については、市ホームページなどで公開していく予定です。

☎ 学校教育課 ☎ (55)7136